2020. 03. 31

自然観察路ガイドマップ【夏】

オタルマップ川

オオヒカゲ

カワセミ

クジャクチョウ

ベニマシコ

オタルマップ川にかかる橋

イヌゴマ(8月)

シロネ
(7月～8月)

ノコギリソウ
(7月～8月)

台風で倒れた木

クサレダマ(8月)

キンミズヒキ(8月)

エゾミソハギ
(7月～8月)

セスジイトトンボ

チョウセンゴミシの実

フタスジチョウ

ナワシロイチゴの実(7月)

キツリフネ(8月)

ハッカハムシ

ヤマグワの実

カラコギカエデの実

トモエソウ
(7月～8月)

シオヤトンボ

ハスカップの小径

ハクチョウの小径

1分

9分

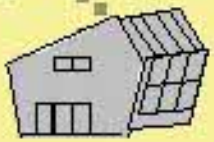
1分

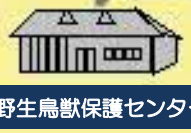
1分

8分

2分

2分


ネイチャーセンター


野生鳥獣保護センター

ホザキシモツケ
(7月～8月)

ナガボノシロワレモコウ
(8月～9月)

オニシモツケ(7月)

シマリス

あずまや

階段のベンチ
ハンノキのテラス

ホザキシモツケ
(7月～8月)

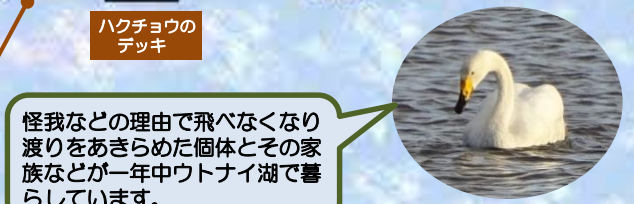
コウホネ(7月～8月)

船着き場で休む
コブハクチョウ

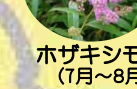
ミサゴ

コブハクチョウ

本来日本にはいない種ですが、道南の公園から逃げ出した数羽が繁殖して定着しました。


オオハクチョウ

怪我などの理由で飛べなくなり渡りをあきらめた個体とその家族などが一年中ウトナイ湖で暮らしています。


マガンのテラス

ハクチョウの
デッキ

夏のお薦めポイント

林の中では小鳥たちが子育てに大忙しです。
7月、湿原の女王ホザキシモツケの花が満開になり、観察路の周りが鮮やかなピンク色に染まります。
湖では、少数ですが1年中ウトナイ湖で暮らしているオオハクチョウやコブハクチョウがのんびりと水草を食べている姿を見られます。